タイトル	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
昨日・今日・明日 ～カレンダーを使って～	中	国語・数学 Ｄグループ （国語・数学）	

＜ねらい＞

・１～３１（３０）までの数字を、正確に書くことができる。

・昨日・今日・明日の日付と曜日を答えることができる。

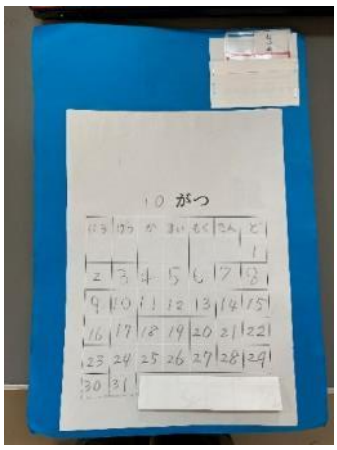
〈内容（作成方法・使用方法・工夫点など）〉

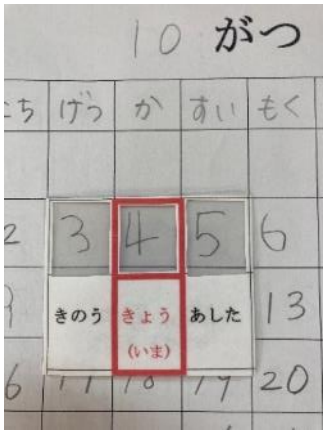
作成方法：①カレンダーの枠を準備して、月ごとに一人ずつ自分のカレンダーをつくる。（曜日と日にちを書いていく）

②「昨日・今日・明日」のカードを作り、ラミネートして繰り返し使えるように準備する。

使用方法：①今日の日付の上に、カードを置く。

②昨日と明日を確認する。





＜良かった点・改善点（児童生徒の反応を含めて）＞

・昨日と明日の言葉は知っていても、それがいつなのかがわからなかった。カードをカレンダーに置くことによって、昨日・今日・明日が並んでいることがわかるようになり、自信を持って発表することができた。１学期から繰り返し使うことによって、２学期中盤には補助具なしで答えることができるようになった。